

IV 型ばらし工程

作業手順（作業名）	危険性又は有害性と発生のおそれのある災害
<定常作業>	
大物の製品出し	吊り具が熱で損傷していたため切れて落下し、下にいる作業者に落下し死亡。
	選定した吊り具が細かったため吊り具が切れ、製品が下にいる作業者に落下し死亡。
	製品を上げたとき、舞い上がった粉じんが目に入り、目を傷つける。
	移動中に熱い砂が落下して火傷する。
	移動中に熱い砂が落下したため、粉じんを吸い込みじん肺にかかる。
鑄型の移動	選定した吊り具が細かったため吊り具が切れ、鑄型が下にいる作業者に落下し死亡。
	移動中に熱い砂が落下して火傷する。
シェークアウトマシンで型ばらし	騒音が大きい作業に長年携わっていたため難聴になる。
	解枠時に発生した粉じんを集じん機で吸いきれず、漏れる粉じんが目に入り、目を傷つける。
	解枠時に発生した粉じんを集じん機で吸いきれず、長年作業に携わっていると、粉じんを吸い込みじん肺になる。
	シェークアウトマシン内で作業した時、グレーティングのますに足を取られて足を捻挫する。
	振動中に金枠から吊り具が外れ、知らないで吊りあげたところ落下したため、下にいる作業者に落下し死亡。
人力で型ばらし	ハンマーや削岩機で落とすとき外しをくらって足を打撲し捻挫する。
	作業姿勢が悪いため腰痛になる。
設備点検	他の人がスイッチを入れてしまったため機械が稼働しはさまれる。
湯道除去	ハンマーで叩き折る時、外しをくらって身体の一部を打つ。
	ハンマーで叩き折る時、破片が飛んで身体にあたり打撲をする。
	クレーンで吊り上げ取る時、吊り具がはずれ湯道が落下してはさまれる（打撲）。
	クレーンで吊り上げ取る時、吊り具が切れ湯道が落下してはさまれる（打撲）。
	湯道を手で取ろうとしたため、バリで手を切る。
	湯道を取り上げた時、途中で折れて湯道が落下してはさまれる（打撲）。
湯口除去（揚がり、押湯含む）	サンダーで切断中、歯が割れて飛んだため身体に刺さる（打撲する）。
	サンダーで切断中、飛んだ火花で火傷をする（目に刺さる）。
	湯口をハンマーで折る時、外しをくらってハンマーで足を打つ。
	破片が飛んで身体にあたり打撲する。
	溶断作業中、飛んだ火花で火傷をする（目を傷める）。